



超小型モビリティを活用した観光プロジェクト ～明日香村地域振興公社～

一般財団法人明日香村地域振興公社は、観光客向けに、タブレット搭載の超小型モビリティ*のレンタルサービス事業「MICHIMO (ミチモ)」を、2015年春から開始する。この事業は観光振興を目的として、明日香村、橿原市、高取町が連携している。

2014年10月11日からは、グランドオープンに先立ち、プレオープンとして、レンタルサービスを実施している。

(*) 環境性能に優れコンパクトで小回りが利く、地域の手軽な移動の足となる1人～2人乗り程度の電動車両



「棚田をバックに走る『MICHIMO』」

■「なぜ、飛鳥で超小型モビリティか?」

- 奈良県中南和の観光中心地である飛鳥地域を、ひとつの観光地資源と捉えて、新しい観光のスタイルに取り組む。
- 中山間地、道路が狭い地域への新たな交通手段とする。
- 超小型モビリティと搭載された最新のスマートパッドのアプリにより、環境に優しい最先端なエコツアーを発信し、環境型まちづくりのきっかけとする。

■「MICHIMO」とは

先進的なモビリティと丁寧なおもてなしで、歴史・人・自然・暮らしがゆっくりと調和した飛鳥の「心地よさ」と「未知の体験」を提供するサービス。「MICHIMO」は、お客様が飛鳥の「道」をモビリティで巡り、「未知」なる体験に出会い、心も体も「満ち」てもらいたい、そんな思いを込めて名付けられた。

新しい乗り物として注目されている「MICHIMO」

は、2人乗りの電気自動車で、ナビゲーションシステムとしてiPadを搭載。取り外しが可能なので、目的地到着後も持ち歩いて、飛鳥を知る・体験するためのツールとして活用できる。

また、現時点では石舞台駐車場の利用が無料となっているが、グランドオープンに向けて、利用者への特典も充実される予定。

■サービス概要

- ◆サービス開始：プレオープン 2014年10月11日
：正式サービス 2015年春
- ◆貸出場所：近鉄飛鳥駅前
- ◆営業時間：9:00～18:00
- ◆利用料金：1日 8,000円 (税抜)
- ◆利用方法：専用のサイトより事前に予約・決済
専用ウェブサイト：<http://michimo.jp/>
- ◆備考：運転には普通免許が必要
- ◆問い合わせ先：0744-54-4577 (同公社)



走行可能エリア (明日香村、橿原市、高取町各市町村の一部)

■地域活性化に向けて

同公社では本プロジェクトを、深い歴史と豊かな自然が息づく「日本人の心のふるさと」飛鳥を、五感で体験できるフィールドミュージアム「明日香まるごと博物館」として発信する事業と位置付け、観光産業分野における新たな事業を創造し、地域の活性化に寄与したいとしている。

古きと新しきが融合して醸し出される、新しい魅力に期待が寄せられている。(奥 桂子)